

カンボジア：ケップ州で、再び建物崩壊。少なくとも 36 人の建設労働者が死亡。

2019 年 6 月にシアヌークビルにおける中国人所有の建物崩壊により 28 人の労働者が死亡したのに続き、今度は、ケップ州において悲惨な建物崩壊が発生しました。少なくとも 36 人が死亡し、23 人の労働者が負傷したと伝えられています。カンボジアは現在、増え続ける中国人観光客や投資家の要望に応えるため、建設ブームに沸いています。カンボジアでは、最初の悲惨な崩壊事故から数か月後に建設法が導入されています。

記事 1 【概要】

公開日：2020 年 1 月 6 日

カンボジア：最終報告書は、ケップの倒壊した建物が 36 人の労働者と家族を死亡させ、23 人を負傷させたことを報告。そのうち子供たちは全員死亡が確認された。

著者：レオニー・キエフスキ、アルジャジーラ

「カンボジアの建物崩壊における死者数の急増」2020 年 1 月 5 日

カンボジアで建設中のゲストハウスが倒壊し、労働者とその家族が瓦礫の下に閉じ込められました。少なくとも 36 人が死亡し、23 人が負傷した、と当局は述べています...

7 階建てのコンクリートの建物は崩壊しました...首都プノンペンから南西に約 160 キロメートル (100 マイル) 離れたケップの海岸沿いの町で、この国の活況を呈する建設業界を建物崩壊が襲いました。

Kep にいるカンボジアの建築および木材労働者労働組合連合 (BWTUC) の Sep Chhlonh 副社長は...法の緩い執行、汚職、そして、宿泊施設を別にもたず建設現場に寝泊まりし生活する労働者、といった要因が重なりあって多数の死をもたらした、と語りました。

BTWUC のサイトの調査によると、子供を含め 59 人がその建設現場に住んでいました。

「建物にとどまった 6~7 人の子供たちが亡くなりました」と Chhlonh 氏は語りました。「妊婦が亡くなり、3~7 か月の赤ちゃんが母親と一緒に亡くなりました。」

カンボジアには推定 20 万人の建設労働者がいます。国際労働機関によると、そのほとんどは未熟練で、日給に依存しており、労働組合の保護も受けていません。

ケップ州知事 Ken Satha 氏は、カンボジア人のカップルである建物の所有者が尋問のために拘留され、一方、フン・セン首相が政府の対応を擁護したので、ケップ州の役人が解雇されることはないだろう、と述べました。

労働者エイ・コサルは...彼と彼の妻と他の 2 人の女性は、建物が崩壊したときに現場で食事をしていたと証言しました...

[全文 \(英文\) はこちら](#)



記事2【概要】

公開日：2020年1月5日

カンボジア：ケップ州で、建設中の建物の致命的な崩壊が発生。少なくとも25人が死亡、23人の労働者が負傷した

著者：チャントールブラック、ロイター

「カンボジアの建物の崩壊で死亡者数が24人に増加、一部はまだ閉じ込められている」

2020年1月5日

カンボジアで建物が崩壊し労働者が瓦礫の下に閉じ込められ、少なくとも24人が死亡、23人が負傷した、と当局は報じました。

首都プノンペンの南西約160 km（100 マイル）の海岸沿いの町ケップで、7 階建てのコンクリートの建物が崩壊しました。

プレアシアヌーク州で別の建設現場が崩壊し、28人が死亡した1年後のことです。

「これまでに24人が死亡した」とケップ州知事のケン・サタ氏はロイターに語りました。

「3人の遺体はまだ病院に搬送されていません。彼らはまだ瓦礫の下です。」

サタ氏は、人数不明の労働者が未だ閉じ込められたままであると言い、当局が尋問のために建物の所有者であるカンボジア人のカップルを拘束したと付け加えました。

フン・セン首相は…救助隊はまだ瓦礫の下の行方不明者を探し出すのに苦労していると述べました。

カンボジアは、ますます増える中国人観光客や投資家の要望に応えるべく、建設ブームを迎えています。

[全文（英文）はこちら](#)

記事3【概要】

公開日：2020年1月5日

カンボジア：内務大臣は、ケップの建物の致命的な崩壊原因として、標準を下回る基準での建設を非難しました。警察は建設所有者を拘束し、質問しています。

著者：ダラヴォーン、プノンペンポスト

「ケップのビルの崩壊の原因と非難された標準以下の建設でさらに2人の生存者が見つかる。」
2020年1月4日

内務大臣の Sar Kheng 氏は、ケップ州で少なくとも7人が死亡し、18人が負傷した6階建ての建物の崩壊を受け、標準以下の建設を非難しました…

Sar Kheng 氏は、警察は尋問のために、建物所有者を含む数人を拘留したと述べました。

「建設の質の低さ以外に他の理由はありません。すべての建設は（関係当局による）徹底的な検査を受けることが、法的に義務付けられています。この場合、このプロジェクトを監督する契約会社はそれに従わなかったに違いありません。」

「私たちはまだ誰の過ちなのかを決定していませんが、数人を拘束しました」と Sar Kheng 氏は言いました。

…一方、フン・セン首相は、死者と負傷者の家族への財政支援を発表しました。

「犠牲者の悲しみを和らげるために、負傷者それぞれに4000万リエル[1万ドル]を、死亡者の家族それぞれには、2億リエル（5万ドル）に加えて葬儀費用に1,000万リエルを寄付したいと思います。」

建設現場の近くに住む44歳の Keo Tit 氏は、崩壊するまでの数か月間にわたり、建設が進められていた、と述べています。

州立病院で治療を受けていたプレイベン州の生存者である Ung Oeun 氏は語りました。

「私は救助されました・・・」

カンボジア木材建築労働組合連合（BWTUC）は、・・・政府に対し、国家社会保障基金（NSSF）を建設労働者に拡大するよう求めるとともに、悲惨な崩壊事故に関してもっとも責任ある人々に対し厳しい対応をとることを求めました。

[全文（英文）はこちら](#)

記事4【概要】

公開日：2020年1月3日

カンボジア：政府の検査報告書は、シアヌークビルの建設が技術基準を満たしていないために安全上の懸念を引き起こすことを示唆しています

著者：Sokhean Ben、Khmer Times

「プレア・シアヌークの建設の安全性に関する建築委員会」

2019年12月30日

建物の品質検査委員会は、プレアシアヌーク州の建設の安全性を懸念しており、23棟の建物の破壊、166棟の修復を命じ、381の建設プロジェクトに必要な書類が欠けていると判断しました。

最近のレポートで、委員会は、シアヌークビルで28人の労働者が死亡した、6月の致命的な崩壊事故を受けて州内の570の建物を検査した結果としての判断であると伝え、州の建物の質の低さを引き続き懸念していることを指摘しました。

報告書は、委員会が多くの課題に直面していることを指摘し、州の建設の大部分は技術基準を満たしておらず、質の低い建設資材を使用していたと報告しました。

「建物の所有者のほとんどは、許可を求める手続きを理解していない中国の投資家です」と述べています...

「一部の建設会社や請負業者も、スタッフや労働者に安全装置を提供できず、...」

...2017年以降、中国人観光客の流入とシアヌークビルへの投資により、政府は50億ドルの設備投資を含む1,076件の建設プロジェクトを承認しました。

...カンボジア建築・木材労働組合連合会のソク・キン会長は昨日、王国、特にシアヌークビルの建物の安全性についてまだ懸念していると述べました。

「建設現場の安全性は依然として主要な問題であり、労働者は依然としてリスクにさらされている」と彼は指摘します。

キン氏は、政府は将来の災害を避けるために、ライセンスを発行する前に建設所有者からの要求を厳密に吟味すべきだと述べました...

[全文（英文）はこちら](#)